

福井工業大学 もり人づくり事業（現地体験会） 概要

【目的】

デザインを専攻する学生を対象に、森林整備ならびに木材を利用する意義を学んでもらい、県産材製品での県産材の利用拡大を図る。

【内容】

- ・森林の役割等の知識を深めるための講義
- ・県産材製品の商品化に向けた材料調達のための立木伐倒
- ・県産材製品デザインの立案の参考となる加工工場、活用施設の視察

【日程】

平成30年9月3日（月） 13時30分～17時

平成30年9月4日（火） 10時30分～15時20分

【参加者】

福井工業大学環境情報学部デザイン学科学生13名（ほか教員2名）

【行程】

日	時	内容	場所
3日 (月)	13:30～ 14:00	・森林の役割等の知識を深める講義	福井市味見河内町
	14:00～ 17:00	・県産材製品サンプル品製作（材料調達）のための立木伐倒・造材・搬出作業	福井市味見河内町
4日 (火)	10:30～ 11:30	・県産材製品デザイン制作に向けた県産材加工工場視察 (県産材製品加工工場視察)	(株)古崎 福井市西開発
	13:00～ 14:30	・県産材製品デザイン制作に向けた県産材活用施設視察	めぐみこども園 福井市久喜津町
	14:50～ 15:20	(空間設計、木製内装等のデザイン説明)	日華化学(株) 福井市文京
後日	—	【福井工業大学】 ・県産材製品デザイン制作 ・県産材製品サンプル品の材料の提供	
		【ふくい県産材販路拡大協議会】 ・県産材製品サンプル品製作 ・県産材製品の商品化	